

令和2年度 林業普及週間現地情報 (11/24～11/27)

森林管理課

台湾オガタマノキ

11月24日(火)

八重山農林水産振興センター農林水産整備課は、平得県営林内において台湾オガタマノキと見られる樹木を発見したので、トマイ木工所の戸眞伊氏及び佐藤林業とともに現地調査を行った。

台湾オガタマノキはモクレン科モクレン属の常緑高木で、石垣島、西表島、与那国島、台湾に分布しており、その材質は堅く優れていることから、建築材や家具材などとして利用され、有用樹の一つとされている。

図鑑による同定の結果、台湾オガタマノキであることが確認できた。

現在は白い花を咲かせており、来年秋頃に着果する可能性がある。

過去に沖縄県森林資源研究センターにおいて、台湾オガタマノキの挿し木による育苗技術の研究を行っていることから、その知見に基づき挿し木を行い、造林用苗木の生産技術の定着に取り組んでいきたい。



写真1 現地調査



写真2 葉



写真3 樹皮

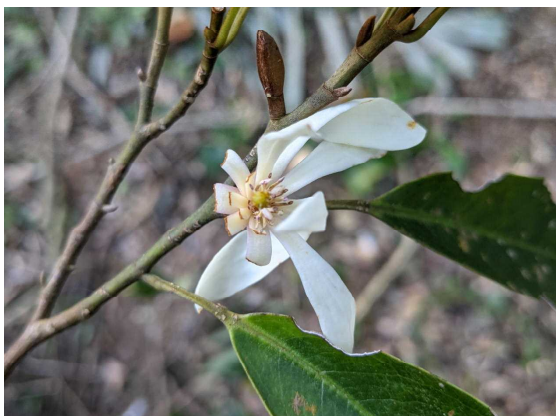


写真4 花



写真5 図鑑による同定

(報告者：八重山農林水産振興センター 金城)